

令和3年度 第1回知立市図書館協議会 議事録

1. 日時・場所

令和3年7月16日（金） 午後1時30分～2時13分
知立市図書館2階 視聴覚室

2. 出席者

委員：加藤あづさ、杉浦智子、橘玲子、近藤博子、辻和見、杉浦卓次、中野美千恵
（欠席：渡辺浩司、加古美江子）

事務局：宇野教育長、加塚教育部長、中野文化課長、矢田係長、渡辺主事、佐々木主事

3. 協議事項

- （1）令和2年度事業実績報告について
- （2）令和3年度事業計画について
- （3）その他

4. 概要及び経過

（午後1時30分開会）

進行：中野文化課長

- （1）教育長あいさつ
- （2）自己紹介
- （3）会長・副会長の選任
- （4）会長・副会長あいさつ

協議事項の概要は次のとおり

協議事項（1）令和2年度事業実績報告について

会 長 協議事項（1）について、事務局より説明をお願いします。

事務局 令和2年度事業実績報告について、資料に沿って説明。

会 長 令和2年度事業実績報告について、ご意見・ご質問はありますか。

委 員 「図書館のあらし」10 ページ（2）の雑誌で、雑誌名が50音順で羅列されているが、ジャンル別に表示したらよいと思う。例えば料理、スポーツ、経済等をジャンル別に表示することにより、わかりやすく見れると思う。

委員長 雑誌の並び順をジャンル別で並べた方が見やすいというこの意見についてどうか。

委員 そのほうが見やすいと思う。子ども雑誌・女性誌・スポーツ誌等ジャンル別に分かれている方がいい。本屋でも、コーナーで分かれているので馴染みがある。事務が大変でなければ大きな括りでもよいので分けていただけたらと思う。

委員 ジャンル別で分かれていますれば、どんなジャンルの雑誌が多いかわかるのでよいと思う。

委員 ジャンル別で分かれています方が見やすいと思う。「図書館のあらまし」はいつ誰が見るものか。

事務局 近隣図書館や知立市議員の方に配布している。知立市図書館のホームページにもデータで掲載している。

委員 50音順、ジャンル別と両方の並び方があってもよいと思う。

委員長 見る側としては、50音順の方がよいという意見もあるかと思うので、令和3年度を取りまとめる際に検討していただければと思う。

委員 検討していただきたい。ジャンル別で見ることができれば、利用者が少ないジャンルに対して増やしてほしいということもある。見やすい形になればと思う。雑誌だけではなく、安城の図書館では、十進分類法に加えてジャンル別で配架している箇所もあり好評である。そういったものが参考になると思う。加えて、もう一つよろしいですか。

委員長 はい。

委員 令和2年度事業実績の1図書購入（一般書・児童書）では8,835冊購入となっているが、「図書館のあらまし」の13ページ6利用状況所蔵資料数が令和元年度230,345冊、令和2年度231,204冊、差し引き859冊増になっているのは、図書の廃棄によるリサイクルと処分されてこのような購入冊数8,835冊から少ない数値になっていると思う。ただ、分類別の枠の範囲のなかでそれぞれ何をどれだけ冊数を購入したかが示されていない。数値で示すことが、どの分野の図書が購入されているのか推移も含めて明らかになると思う。

委員長 推移でいうと、15ページの増減数や16ページの推移ではなく、より分かりやすいものということですか。

委員 15ページは貸出冊数であり、何をどれだけ購入したか、廃棄したかということの内訳について知りたい。

事務局 「図書館のあらまし」の9ページの図書館資料というところがあり、昨年度の比較として増減数を知ることができる。

委員 これはあくまでも廃棄をして差が出たもの。購入した冊数は記載がない。例えば、文学はどの程度買っているのか、医学の本をどの程度買っているのか、社会が変わったのでこの分野を重点的に購入している、といったことがさっぱり分からない。なので、ここへ1行でもよいので分類別に購入した冊数を表示した方がよい。そして、前年度と比較をし、重点的に買った分野がわかるようにしたらどうか。何をどの程度購入したかについては重点を置くべきだと思う。

委員長 学校図書館でもこのようにされていますか。

委員 他の「あらまし」を見ていないが、当然のことであると思う。議論するまでもない。

委員長 では、どの分野を何冊購入したかが分かる「あらまし」を作成していただけたらと思いま

す。入れてください。

委員 「図書館のあらまし」14 ページ（2）各種統計の右下のレファレンス受付件数が 15 件となっているが、あまりにも少ない。国立国会図書館から幸田町立図書館がレファレンス共同データベース事業 2020 年度の企画協力員賞を受け、令和 3 年 5 月 29 日の中日新聞三河版に掲載されている。新聞内容では、調べもの相談窓口を設け、職員 5 人が交代で対応しており、レファレンス件数年間 50 件前後あるとのこと。他に、安城の図書館では 558 件あるとのこと。知立市の図書館では令和元年 20 件、令和 2 年 15 件と非常に少ない。レファレンスコーナーの設置等が難しいようであれば、PR 等の推進が必要ではないか。

事務局 コーナーを作り職員を常駐させることは難しいが、ポスター等作成し、PR 活動をしたいと考えている。

会長 事務局は検討をしていただきたい。令和 2 年度事業実績について、その他にご意見はありますか。ないようですので、ご承認いただける方は拍手をお願いします。

（全員承認）

会長 協議事項（1）についてご承認いただきました。ありがとうございました。

協議事項（2）令和 3 年度事業計画について

会長 協議事項（2）について、事務局より説明をお願いします。

事務局 昨年度に行った協議会で一度承認をいただいたが、新しい委員の方も見えますので、もう一度説明します。令和 3 年度事業計画について、資料に沿って説明。

会長 令和 3 年度事業計画について、ご意見・ご質問はありますか。

委員 令和 2 年度の事業実績の 1 資料購入の新聞（縮刷版含む）10 種、令和 3 年度事業計画案では 8 種、2 種の減となっているが、何を減らしたのか教えていただきたい。

事務局 まず、予算額が全体的に減少しているのは新型コロナウイルスの関係。市全体として予算が減少している。8 種になった理由だが、検討段階ではあるが令和 3 年度では縮刷版のデータベース化を考えており減とした。

委員 データベース化が決まり次第移行していくのであれば、予算の段階では 10 種とするべきではないか。中日新聞三河版の製本は行っているか。

事務局 中日新聞地方版縮刷版を購入をしている。

委員 今後データベース化の可能性があるということですね。

会長 現在は切り替えていないということですか。

事務局 はい。

会長 では現在は 10 種ですね。

委員 データベースに切り替えた段階で予算を補正すればよい。

会長 令和 3 年度図書館事業計画の中の資料購入費について、いつから購入した本が対象になってくるのか。

事務局 令和 3 年 4 月から令和 4 年の 3 月までに購入した本に対しての購入費として予算がたてられている。

会長 月に一度発行される図書館だよりの夏休みに読むとよい本を見て、このように本を買うこ

ともお金がかかると思った。新刊を毎月購入し、もしこの予算内で購入できなければ補正予算を行うのか。

事務局 この予算内で計画を立てて購入をする。

委員 月にいくら購入するかを決め、この予算内で計画し購入する。

会長 新聞について、10種から8種になる検討段階ということで、今現在は10種であるということによろしいか。

事務局 はい。

委員 イベントのアンケートまとめについて見ると、満足したという回答が多くある。その一方で意見もあると思うが、これを踏まえて事務局からの意見はあるか。

委員 アンケートを見てやめたイベントもあると思うが、図書館福袋はどうか。

事務局 前年度の図書館福袋は感染症拡大防止のため覆面本Xの代替イベントとして行った。今年度は覆面本Xを行う予定。

委員 利用者の意見や感染症の影響を鑑み、イベントの開催を検討しなければならない。

委員 紙芝居の参加人数が4人の日もある。

会長 令和3年度事業計画について、その他にご意見はありますか。ないようですので協議事項(2)については以上とします。

協議事項(3) その他

会長 協議事項(3)について、何かありますか。

事務局 令和2年度第2回図書館協議会で意見を頂いたものについて検討した結果を報告します。近隣の図書館が実施しているサービスについて紹介をいただいた『来館できない方への図書貸出の郵送サービス』『障がいのある方・外国人向けのサービス』についてだが、『来館できない方への図書貸出の郵送サービス』については、近隣図書館へ郵送料や対象者等を調査し、今後実施に向けて検討していきたいと考えている。障がいのある方へのサービスとして、昨年度『LLブック』を購入、コーナーを設けた。LLブックとは知的障がいのある方や学習に障がいがある方が読みやすいよう絵や写真等を使ってわかりやすく書かれたもの。今後冊数を拡充していく。また、外国人向けのサービスとしても、外国語書籍の充実に努めていく。今後の取り組みの一つとして電子書籍の導入を検討をしている。電子書籍は、文字の拡大や読み上げ機能があり、高齢の方、障がいのある方へ読みやすいよう工夫されており、更に外国語の書籍、児童書を提供することができるので外国の方にも活用していただける。今後も情報を収集し、調査・研究をしていく。最後に知立市図書館のホームページについて、分かりにくいのではないかという意見があったが、新たに分かりやすいホームページ作成を来年度実施予定。

会長 ご意見はありますか。本日お集まりいただいていますので、お気づきの点や改善した方がよい点があればお話いただけたらと思う。

委員 先日6月28日の中日新聞に、雑誌の付録について記事があった。知立市でも付録のある雑誌を購入していると思うが、どういった取り扱いをしているか。他の図書館では付録のない雑誌を購入、利用者へスタンプラリーをし配布、化粧品は期間を過ぎたら破棄、地域

の児童養護施設へ寄付といった取り扱いをしている。

- 委員 知立市図書館ではクリスマス会のイベント時に子どもたちへ配布をしている。
- 委員 安城の図書館では、図書の貸出冊数が同じ規模の図書館 50 施設の中で 2 年連続 1 位だったということを、一か月前ほどの中日新聞の記事で見た。内容としては、新刊の本をいち早く並べる、テーマを決めて配置する等。知立市も真似をしていくとよい。図書館のあらましの中にもあるが、分類別貸出ベスト 5 がある。あまり図書館を利用していない方にとって、この分野の中で何の本が多く借りられているのかを知るのは興味深い。参考になる。本が置いてある近くにベスト 5 が掲載してあるとよく絵本を知らないお母さんでも、これを借りてみようかなと思えると思う。検討していただきたい。
- 委員 レファレンスサービスについて話があったが、自分も古い新聞が見たい場合は豊橋の図書館や安城の図書館へ行き、閲覧や印刷をしている。知立市ではできるか。
- 事務局 それはパソコンから検索をしてということか。
- 委員 はい。
- 事務局 データベースでの導入を検討している。
- 委員 縮刷版であれば閉架に保存されているので古いものも閲覧できる。
- 委員 市史編さん室のものも整理がされていないので、徐々によくなっていけばと思う。
- 委員 図書推進員より話を聞いてきたが、図書館から推進員向けに学校におすすめの本や本の修理の仕方、行事の飾りに参考になる講座、簡単に作れる便利グッズを教えてもらえる講座があると嬉しいという話があった。あと東小学校は図書館から離れていて、外国人児童も多いが、図書館へ行く生徒が少ない。図書館へ行きたくても近くないので、なかなか足が向かない。移動図書館のようなものがあると図書館が身近になる。
- 会長 図書推進員は各学校に一人ずついるかと思うが、タブレットが導入されて図書館に行く生徒が少なくなると、本の分類別にしていただく仕事の他に、本の貸出・返却の手伝いをするのがあったと思うが、仕事が困ると思う。午前中だけの勤務だと。学校裁量か。
- 委員 なが放課やお昼放課時に貸出・返却の手伝い、本の整理・装備をボランティアの方として行ってもらっている。一週間に 3 回の勤務で時間も長くないので、より充実させたいと思っていると思う。去年からの方で今年 2 年目の方がおり、子どもたちの興味のある本の傾向をつかむことができ、選書する際に参考にしている。同じ場所で長く務めるといいことがある。とても熱心にやってくださっている。コロナのことがあり、なかなか子どもたちが活動をすることができず、図書推進員が代わりにやっている。とてもありがたい。
- 会長 他にご意見はありますか。委員の方たちは時間がある時に図書館を覗いていただいて、先ほど言われたようなコーナーに見やすい、読んでみたい本がすぐにわかるような、視覚に訴える形で何か掲示物が増えてるなというところをなどを感じていただけたらいいと思う。せっかくの委員に選ばれたので図書館を利用し、身近なものになっていく委員の一員になっていきたいと思う。よろしく願います。では、進行を事務局へお返しいたします。
- 事務局 後日議事録を送付しますので確認をし、修正等ありましたら事務局までご連絡ください。修正後、知立市ホームページへ掲載予定。本協議会は年 2 回の開催を予定している。次回開催日は決まり次第お知らせする。以上です。ご協議ありがとうございました。

(午後 2 時 13 分閉会)